

検討の観点と内容の特色

	検討の観点	内容の特色	参照ページ
範囲	取り扱う内容の範囲は、学習指導要領の目標や内容によっているか。	- 音楽科の目標「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力の育成」を、着実に達成できるように教材や学習活動が充実している。 1年と2・3年の各学年の目標及び内容を踏まえて精選された題材と教材によって、必要な範囲の内容が十分かつ適切に扱われるよう配慮されている。 - 中学校音楽科の学習指導要領外の内容についても、その旨が明記され、生徒の主体的な学びとの関連に配慮した扱いとなっている。	各学年目次及びp.8-9 各学年各ページ 各学年目次、p.8-9及び 各学年各ページ 2・3年下 p.68
		- 歌唱教材は、曲想と歌詞の内容が生徒の心情的な発達段階に即したものである。また、斉唱や重唱・合唱など多様な演奏形態と、変声期への対応を含んだ各パートの音域は、各学年配慮が行き届き適切な扱いである。 - 鑑賞教材は、各学年生徒の発達段階や能力に即した適切な扱いである。 - 創作教材は小学校から〈音のスケッチ〉として継続的に扱われ、リズムや旋律をつくったり、音を音楽へと構成したりする楽しさを、発達段階や能力に即して体験できる実践的かつ適切な扱いである。	各学年歌唱教材のページ、 1年 p.28-33 各学年鑑賞教材のページ 1年 p.38-39、p.40-41、 p.42-43 2・3年上 p.32-33、p.34-35 2・3年下 p.30-31、p.32-33
程度	教材や学習活動の程度は生徒の心身の発達段階や能力に即した適切なものであるか。	- 歌唱教材は、曲想と歌詞の内容が生徒の心情的な発達段階に即したものである。また、斉唱や重唱・合唱など多様な演奏形態と、変声期への対応を含んだ各パートの音域は、各学年配慮が行き届き適切な扱いである。 - 鑑賞教材は、各学年生徒の発達段階や能力に即した適切な扱いである。 - 創作教材は小学校から〈音のスケッチ〉として継続的に扱われ、リズムや旋律をつくったり、音を音楽へと構成したりする楽しさを、発達段階や能力に即して体験できる実践的かつ適切な扱いである。	各学年歌唱教材のページ、 1年 p.28-33 各学年鑑賞教材のページ 1年 p.38-39、p.40-41、 p.42-43 2・3年上 p.32-33、p.34-35 2・3年下 p.30-31、p.32-33
		- 学習指導要領に示された指導事項に適した教材が集められ、曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解しやすい教材や、思いや意図をもって表現するために必要な技能が無理なく身に付く教材が適切に配置されている。 〈学習MAP〉〈学習の進め方〉〈どんな特徴があるかな?〉及び巻末資料〈楽典〉で、基礎的・基本的な学習内容に随時振り返ることができるよう配慮されている。	各学年各ページ 1年 p.8-9、p.62、p.88-90 2・3年上 p.8-9、p.62、p.88-90 2・3年下 p.8-9、p.53、p.88-90
組織	系統的・発展的に組織されているか。	- 学習指導要領の各学年の目標や内容に対応した題材が、系統性と発展性をもって組織され、その題材を軸に教材が配置されている。 - 教材は全学年を通した領域・分野ごとの系統性に基づいて配置され、小学校における学習の実態と中学校における発達段階に応じた、無理のないステップアップと学力の定着に配慮されている。	各学年目次及びp.8-9、 各学年各ページ 各学年目次及びp.8-9、 各学年各ページ
		- 小学校学習指導要領の学習内容との系統性が〈学習MAP〉及び〈学習の進め方〉を軸に築かれており、音楽科の目標に示された育成を目指す資質・能力を義務教育9年間で実現できるように配慮されている。 〈音のスケッチ〉として義務教育9年間で一貫して実践できる活動のページにより、学習内容の系統性が確保されている。	各学年 p.8-9及び 各学年各ページ 各学年創作のページ及び 1年 p.42-43
配列	教材の配列は、教材性に即して適切であるか。	全学年の系統性に基づいて組織された題材を軸に、各題材内の教材は教材性を生かして関連・対照・対比されながら設定されており、表現活動と鑑賞活動を効果的に組み合わせることで学習がより深まるよう配慮されている。	1年 p.14-16、p.18-25、 p.17・p.32-33、 p.26-31、p.34-37 他 2・3年上 p.16-26、p.28-31、 p.44-47、p.48-51、 p.52-57 他 2・3年下 p.10-19、p.20-23、 p.24-29、p.34-37、 p.42-47 他
		- 主要部分の教材と、選択可能なオプション部分の教材を組み合わせることにより、各学校の実態やカリキュラムに柔軟な対応ができるように配慮されている。 3学期制と2学期制に対応できるように配慮されている。	各学年目次及び 各学年各ページ 各学年 p.8-9
分量	教材として適切な分量であるか。	- 主要部分の教材は、各学年の授業時数とカリキュラムマネジメントの実態に応じて過不足なく扱われ、各教材は学習内容が明示されるとともに、活動の手順やポイントが簡潔に表記されるなど分量は適切である。 - 各学校や生徒の実態に応じ、基礎・基本を確実に身に付ける主要部分と、選択できるオプション部分の教材を組み合わせることにより、無理なく学習が進められるよう配慮されている。 - 文章は適切な分量で、生徒にわかりやすく丁寧に示され、生徒の主体的な学習を引き出すよう配慮されている。	各学年目次及び 1年 p.8-63 2・3年上 p.8-63 2・3年下 p.8-53 各学年目次及び 各学年各ページ 各学年各ページ

	検討の観点	内容の特色	参照ページ
選択・扱い	教材の選択と扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。	- 明確な学習のめあてのもと、生徒の興味関心に配慮した教材が用意されており、主体的な学習が引き出されるように扱いが工夫されている。 - 歌唱共通教材については〈日本の歌 みんなの歌〉として、学習内容に即し題材中で適切に扱われており、歌詞から想像される季節感や情景を重視した扱いができるように工夫されている。また、縦書きの歌詞を別記し、難しい語句には注釈を加えて、歌詞を味わうことができるよう配慮されている。更に、作品の著作者が紹介され、著作権を尊重する態度を育むように配慮されている。	各学年各ページ 1年 p.18-24 2・3年上 p.16-26 2・3年下 p.10-19
		学習のめあてや教材、学習活動に即した生徒への助言、解説が適切になされており、写真・図版等も学習内容に応じ、生徒の興味・関心を引き出すようなものが用意されている。	各学年各ページ
教科横断的な扱いに配慮されているか。	生徒の生活経験や、興味・関心に対する配慮など、主体的な学習活動を引き出すような工夫がされているか。	- 現代の生徒の生活や心情に即した教材を取り上げたり、写真や学習に関連したWEB上の資料を効果的に用いたりして、生徒の主体的な学びを引き出すよう配慮されている。 - アイコンやマーク等で、学習の見通しや活動例などがわかりやすく示されるなど、興味・関心に対する配慮がなされている。 〈リコーダー運指図〉や〈コードネーム表〉、そして巻末折込に各種資料が配置され、生徒自身が随所で確かめながら学習に取り組むことができるよう工夫されている。	1年 p.16、p.19、p.22、 p.25 他 2・3年上 p.16、p.20、p.23、p.32 2・3年下 p.11、p.19、p.28、 p.30 他 全学年目次及び 1年 p.12、p.16 他 2・3年上 p.14、p.15 他 2・3年下 p.19、p.28 他 1年 p.65 2・3年上 p.67 2・3年下 p.69 及び各学年 p.88-93
		コンピュータとアプリ（技術・家庭）、美術館（美術）、音の三要素（理科）、外国語歌詞（外国語）、作曲家の生きた時代（社会）、道徳教科書（教育出版発行）と共通の教材「旅立ちの日に」（道徳）など、音楽科と各教科を横断する扱いに配慮されている。	1年 p.64 2・3年上 p.66 2・3年下 p.68 1年 p.14-15 2・3年上 p.82 2・3年下 p.20-23 1年 p.46 他 2・3年下 p.24-25
ユニバーサルデザインへの対応	特別支援教育の視点・ユニバーサルデザインへの対応	- 特別支援教育の専門家の点検を受け、文字の大きさ、文中の改行位置、写真・図版の大きさ及びレイアウト、イラスト形状など、細部にわたり配慮されている。 - 色覚等への特性を踏まえた判読性・視認性の高い配色やレイアウト（カラーユニバーサルデザイン）、表記・表現方法、文字（ユニバーサルデザインフォント）の使用など、細部にわたり配慮が行き届いている。	1年 p.25 他 2・3年上 p.15 他 2・3年下 p.66-67 他 各学年各ページ 各学年p.6-9（目次及び学習MAP）他 各学年各ページ
		- 楽譜の大きさ（線幅、五線間の幅、左右幅、段間）や日本音楽の図譜、使用する言葉等、中学生の発達段階に配慮されており、適切である。 - 漢字の配当については、中学生の発達段階に十分配慮されており、ルビの表記と合わせて適切である。	1年 p.10-11 他 2・3年上 p.44-47 他 2・3年下 p.46-47 他 各学年各ページ 各学年各ページ
表記	表記は適切であるか。	- 楽譜や文字は適度な大きさと、鮮明で読みやすい配慮がされている。また、印刷は発色がよく鮮明で、写真や挿絵が適切に施されている。 - 表紙は堅牢で使いやすく、抗菌加工も施されているため、生徒が安心して長期間使用できる。 - 再生紙と植物油インキを使用するなど、環境面にも十分配慮されている。 - 巻末の折込は発色がよく丈夫な紙質のため、生徒の主体的な学習を支えながら長期間の使用に耐える。	各学年各ページ 各学年表紙 各学年各ページ 各学年 p.88-93
		- 楽譜や文字は適度な大きさと、鮮明で読みやすい配慮がされている。また、印刷は発色がよく鮮明で、写真や挿絵が適切に施されている。 - 表紙は堅牢で使いやすく、抗菌加工も施されているため、生徒が安心して長期間使用できる。 - 再生紙と植物油インキを使用するなど、環境面にも十分配慮されている。 - 巻末の折込は発色がよく丈夫な紙質のため、生徒の主体的な学習を支えながら長期間の使用に耐える。	各学年各ページ 各学年表紙 各学年各ページ 各学年 p.88-93
体裁・印刷・造本	印刷・造本は生徒が使う教科書として適切であるか。	- 楽譜や文字は適度な大きさと、鮮明で読みやすい配慮がされている。また、印刷は発色がよく鮮明で、写真や挿絵が適切に施されている。 - 表紙は堅牢で使いやすく、抗菌加工も施されているため、生徒が安心して長期間使用できる。 - 再生紙と植物油インキを使用するなど、環境面にも十分配慮されている。 - 巻末の折込は発色がよく丈夫な紙質のため、生徒の主体的な学習を支えながら長期間の使用に耐える。	各学年各ページ 各学年表紙 各学年各ページ 各学年 p.88-93
		- 軽量で丈夫な紙質の使用により、持ち運びにおける生徒の身体的負担を軽減できるよう配慮されている。 - AB変型判は左右に余裕があり、主体的な学習に十分な内容と情報量が読みやすく示されている。また、重量は軽量で手にもって歌うときの負担が軽減するよう配慮されている。	各学年各ページ 各学年各ページ

検討の観点と内容の特色

	検討の観点	内容の特色	参照ページ
全体的な内容	内容は誤りなく正確であるか。	・楽譜や学習活動を表す文章は正確で、生徒に理解しやすい表記となっている。	各学年各ページ
	主体的・対話的で深い学びを導き出すような内容や扱いがされているか。	・歌唱教材と鑑賞教材においては、すすんで学び合うための活動例〈Active!〉が示されるとともに、楽曲のよさや魅力についてまとめるコーナーや〈表現の仕方を調べてみよう〉〈話し合おう〉が設けられ、創作教材においては教材ごとに作品を発表し交流するなど、主体的・対話的で深い学びを導き出すよう配慮されている。	1年 p.16、p.26-27、p.47、p.49、p.60 他 2・3年上 p.14、p.23、p.43、p.34-35、p.39 他 2・3年下 p.19、p.30-33、p.52 他
	生徒が音楽的な見方・考え方を働かせるような内容や扱いがされているか。	・「音楽を形づくっている要素」が〈学習の進め方〉と〈どんな特徴があるかな?〉のページに整理して示され、生徒がその働きを意識しながら学ぶことができるよう配慮されている。	各学年 p.9及び 1年 p.62-63 2・3年上 p.62-63 2・3年下 p.53
	我が国の伝統音楽や音楽文化に関する配慮はされているか。	・我が国の伝統音楽や郷土の民謡・芸能に関しては、実際に歌唱したり口唱歌をうたったりすることにより、表現の仕方や曲の特徴などに気づきながら親しむことができるように配慮されている。 ・歌唱共通教材は、学習内容に即し題材中で扱われている他、歌詞から想像される季節感や情景を重視した扱いができるよう〈日本の歌 みんなの歌〉として示され、写真の扱いや資料なども充実し、世代を超えた音楽文化の共有に配慮されている。 ・雅楽器（笙）の名手からのメッセージ及び提言「伝統を未来へつなぐ」が掲載され、我が国の伝統音楽との関わり方について考える機会がもてるよう配慮されている。	1年 p.34-35、p.57 他 2・3年上 p.51 他 2・3年下 p.46-47 他 1年 p.18-24 2・3年上 p.16-26 2・3年下 p.10-19 2・3年上 p.2-3
	言語活動の充実に向けた配慮がされているか。	・他者と協働しながら表現を工夫したり音楽や演奏のよさや価値を考えたりする学習を展開するため、キャラクターによって具体的な内容を示したり、〈Active!〉〈表現の仕方を調べてみよう〉〈話し合おう〉で考えたことを交流させたりすることで、言語活動が充実するよう配慮されている。	1年 p.16、p.26-27、p.47、p.49、p.60 他 2・3年上 p.14、p.23、p.43 他 2・3年下 p.19、p.52 他
	〔共通事項〕の扱いは、学習指導を進めるうえで適切であるか。	・「音楽を形づくっている要素」は、冒頭の〈学習の進め方〉においてそれを手がかりにして学習を進めるように示され、後段の〈どんな特徴があるかな?〉では、内容を集約して整理されるなど、学習指導を進めるうえで適切な扱いとなっている。	各学年 p.9及び 1年 p.62-63 2・3年上 p.62-63 2・3年下 p.53
	発展的な学習内容やプログラミング教育について、適切な配慮がされているか。	・学習指導要領に示された事項以外の内容や、歴史的事象との関連を図ることで、生徒の主体的・協働的な学習への取り組みを高められるよう、発展的学習「音の三要素」、「作曲家の生きた時代」、「日本と西洋の音楽の歩み」、「肖像で見る音楽年表」などが適切に配置されている。 ・創作表現活動を通してプログラミング的な見方・考え方を育成できるよう、適切に配慮されている。	2・3年下 p.68 1年 p.45、p.46、p.49、p.53 2・3年上 p.37、p.39、p.41、p.43、p.45、p.46、p.49、p.53 2・3年下 p.35、p.36、p.39、p.40、p.45、p.49、p.58-63、p.91-93 1年 p.38-41 2・3年上 p.32-35 2・3年下 p.30-33
全体的な内容	国際理解教育、人権教育等に配慮されているか。	・諸外国の音楽文化について、人々の生活との関わりを意識した扱いに配慮され、多様な曲種の音楽が扱われている。 ・パートナーシップや平和と公正、平等の拡充を主題とした歌唱教材を取り上げるなど、国際理解教育、人権教育等に配慮されている。 ・知的創作物の保護と音楽著作権、SNSを含んだインターネット上での著作物の利用について生徒目線で解説されている。	1年 p.14-15、p.44-51、p.55、p.58-61、p.92-93 2・3年上 p.36-47、p.91-93 2・3年下 p.20-23、p.34-41、p.50-52、p.54-57、p.91-93 1年 p.80-83 2・3年上 p.74-76 2・3年下 p.78-79 1年 p.39 2・3年上 p.64-65 2・3年下 p.64-65

全体的な内容	情報化への対応に配慮されているか。	・「まなびリンク」のピクトグラム（マーク）が示され、学習に対応した動画等の資料がWEB上に過不足なく用意されており、生徒の個別最適な学習に即して配慮されている。	1年 p.7、p.16、p.19、p.22、p.25、p.27、p.38、p.39、p.44、p.47、p.49、p.55、裏表紙 2・3年上 p.7、p.16、p.20、p.23、p.32、p.43、p.44、p.51、p.55、p.58、p.91、裏表紙 2・3年下 p.7、p.11、p.19、p.28、p.30、p.34、p.42、p.46、p.47、裏表紙
	SDG s（持続可能な開発目標）の取り組みに配慮されているか。	・SDGsに関してそのターゲットを踏まえ、関連した教材を扱っている。	1年 p.58-59 2・3年上 p.74-76 2・3年下 p.2-3、p.66-67、p.78-79

教育基本法との対応

	検討の観点	内容の特色	参照ページ
教育基本法第2条との対応	第一号 幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。	・英語の学習を併行できるよう、英語歌詞で歌唱する教材を扱っている。 ・我が国及び諸外国の音楽から、さまざまな時代や曲種のものを選び、音楽のもつ多様なよさや面白さを感じ取ることができるよう配慮されている。 ・著名な音楽家からのメッセージと提言を掲載し、生徒の豊かな情操の育成に配慮されている。	1年 p.14-15 2・3年上 p.82 2・3年下 p.22-23 全学年全体 全学年 p.2-3
	第二号 個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。	・生徒一人一人がその能力を伸ばし創造性を培いながら、主体的・協働的に学習に取り組めるよう教材の配列と扱いに配慮されている。 ・個人の価値を尊重し、音楽と職業との関連を意識できるメッセージや活動を取り上げている。	全学年全体 全学年 p.2-3及び 2・3年下 p.66-67
	第三号 正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。	・合わせて歌う活動を通して、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養うことができるよう工夫されている。 ・自他の敬愛と協力について十分に意識できる内容の歌詞を扱っている。 ・グループで表現したり交流したりする創作活動を通して、自他の敬愛と協力を重んずることに配慮されている。	1年 p.10-17、p.26-33、p.66-85 2・3年上 p.10-13、p24-31、p.68-85 2・3年下 p.12-15、p.22-27、p.70-85 2・3年下 p.78-79 1年 p.40-41 2・3年上 p.34-35 2・3年下 p.30-31
	第四号 生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。	・写真や資料を配し、我が国の自然や四季の美しさを大切にする気持ちを育み、暮らしとの関わりを感じ取れるよう配慮されている。	1年 p.18-23、p.84-85 2・3年上 p.16-26、p.84-85 2・3年下 p.10-19、p.84-85
	第五号 伝統と文化を尊重し、それらははぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	・郷土の伝統的な音楽や芸能などを取り上げ、それらが暮らしの中で育まれてきたことを意識し、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう配慮されている。 ・我が国の伝統音楽の特徴が感じ取れるよう配慮されている。 ・伝統を尊重し未来へつなぐことを示すメッセージを掲載し、我が国の伝統と文化を尊重する態度を養えるよう配慮されている。 ・他国を尊重し、音楽文化の共通性や固有性を感じ取れるよう配慮されている。 ・日本語の特徴などを感じ取れるよう配慮されている。 ・国際社会の平和に寄与する歌詞内容の教材を扱っている。 ・〔国歌〕君が代では、自国や他国の国歌が演奏される場面をスポーツ大会の写真で表し、国歌が担う国際的な役割を示す工夫がされている。	1年 p.34-35、p.36-37 2・3年上 p.58-61 1年 p.52-56 2・3年上 p.48-57 2・3年下 p.42-49 2・3年上 p.2-3 1年 p.58-60 2・3年下 p.50-52 1年 p.38-41 2・3年上 p.74-76 全学年 p.86-87